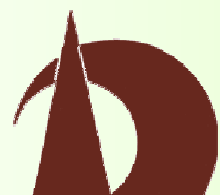


# 南小国町 橋梁長寿命化修繕計画



平成 21 年 3 月

南小国町役場 産業振興課



## 南小国町橋梁長寿命化修繕計画の基本方針

### 計画策定の背景と目的

#### 背景

南小国町が管理する道路橋（管理橋梁）の数は、現在(2009年3月末)139橋です。これらの多くが1960～1970年代頃建設されたもので、今後、建設後50年を経過する橋梁数は加速度的に増えていきます。(図1.参照)

また、進行する管理橋梁の高齢化に伴い、架替えおよび補修・補強・修繕に要する経費が増大することが懸念されます。

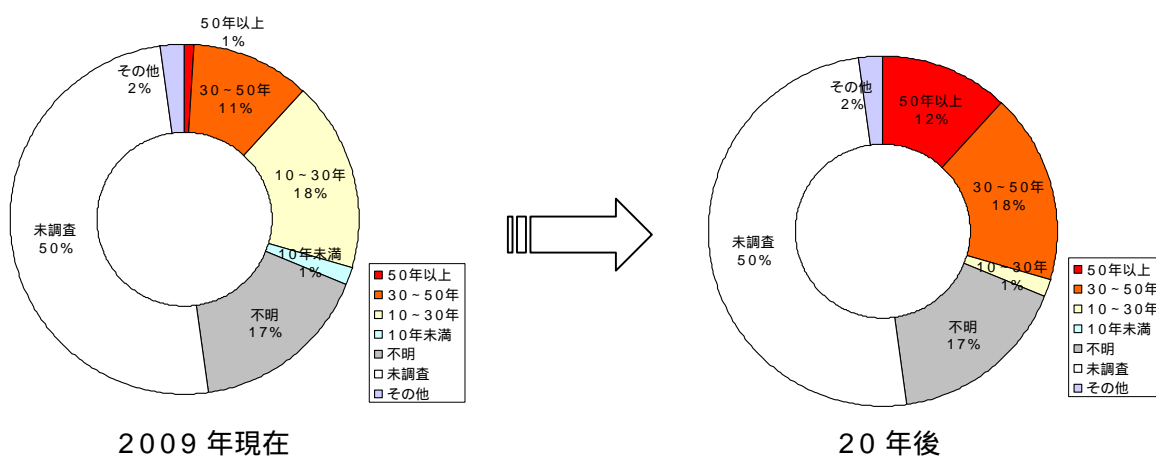
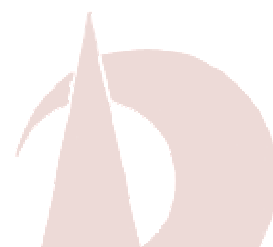


図1. 年齢別の橋梁割合の推移

#### 目的

こういった背景のもと、従来行われてきた、損傷が顕在化した段階になって手当てをする事後保全的な架替え・修繕計画から、損傷が軽微なうちに計画的に手当てをする予防保全的な修繕計画へと、円滑に政策を転換することで、架替えや修繕にかかる維持管理コストを減らし、管理橋梁の長寿命化を図ります。

また、適切な維持管理を継続的に行うことで、地域道路ネットワークの安全性を確保することを目的とします。



## 対象橋梁の選定

### 長寿命化修繕計画の対象橋梁

南小国町橋梁長寿命化修繕計画は、管理橋梁のうち、橋長 15m以上の 53 橋を対象とすることを基本としていますが、地域の重要路線（迂回路のない路線、バス路線、観光路線、スクールバス路線・通学路）に架かる橋梁については橋長 15m 未満の橋梁についても計画対象とします。

## 基本方針

既存道路ストック（橋梁）の長寿命化

維持管理，修繕にかかるコストの縮減

道路ネットワークの安全性，信頼性の確保

適切な維持管理の継続

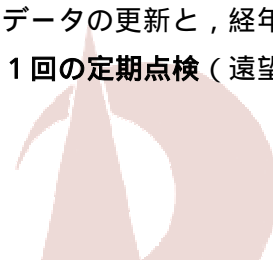
この 4 つの目的を果たすために長寿命化修繕計画を策定し、計画にそった維持管理を実施していきます。

## 日常の維持管理

橋面上の排水柵や伸縮装置の土砂詰まり、橋座面や支承部まわりの土砂堆積など、日常業務（道路パトロールなど）で確認できる損傷のうち、容易に対応できるものについては、可能な限り維持作業の中で対処していきます。

## 定期点検

南小国町が管理する橋梁について、架替えや修繕などによる基礎データの更新と、経年による損傷の進行状況や新たに生じた損傷を把握するため、5年に1回の定期点検（遠望目視を基本とした点検）を実施します。



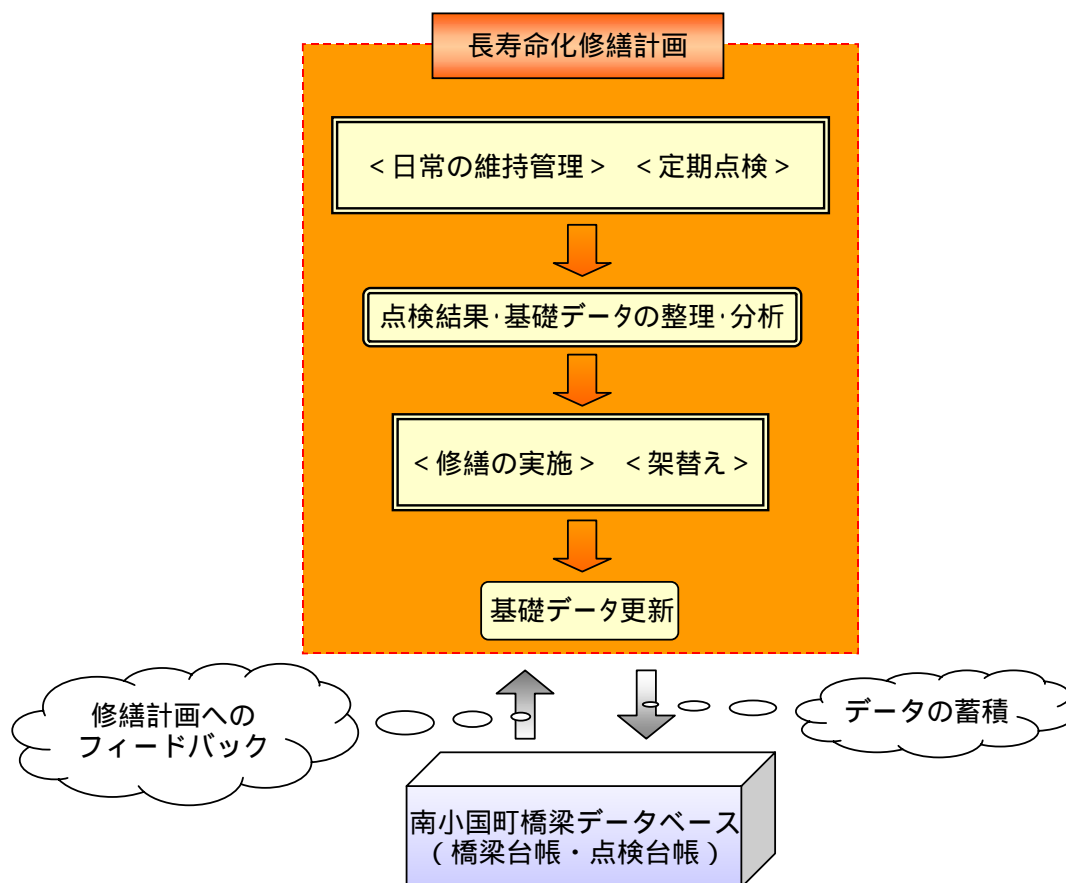
## 健全度の把握

点検により得られたデータを基に、「損傷の種類・重大性」「部材の重要性」などを総合的に考慮し、定量的な評価値『健全度』として求めます。

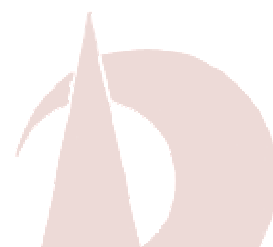
これにより、現在の橋の健康状態を把握することで、修繕や架替えを行う時期について計画を立案します。

## 管理橋梁のデータベース化

紙媒体である既存の橋梁台帳および点検台帳をデータ化することで、架替えおよび補修・補強などによる基礎データの更新を確実に行うとともに、損傷の進行状況などを電子データとしてストックすることで、点検結果を維持管理・修繕計画へとフィードバックしていきます。



南小国町橋梁管理イメージ



## 平成 20 年度実施計画

### 点検の実施

平成 19 年度より，南小国町が管理する全橋梁 139 橋のうち 69 橋（うち橋長 15m以上の橋梁は 50 橋，15m未満の橋梁は 19 橋）について，遠望目視による点検を行い，南小国町管内における橋梁の現状把握を行いました。

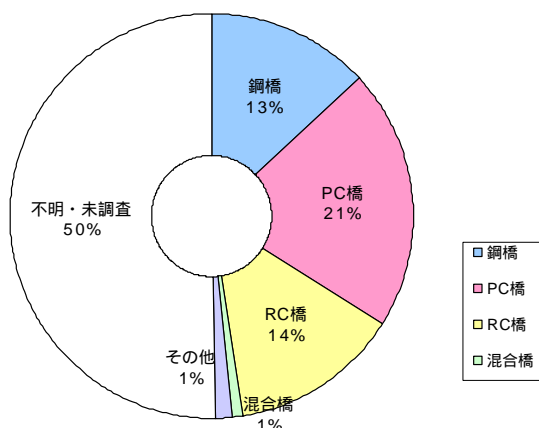
（点検は熊本県橋梁点検マニュアル(案)に準拠）  
「橋梁点検リスト」参照

### 南小国町管内における橋梁の現状

#### 管理橋梁の基礎データ

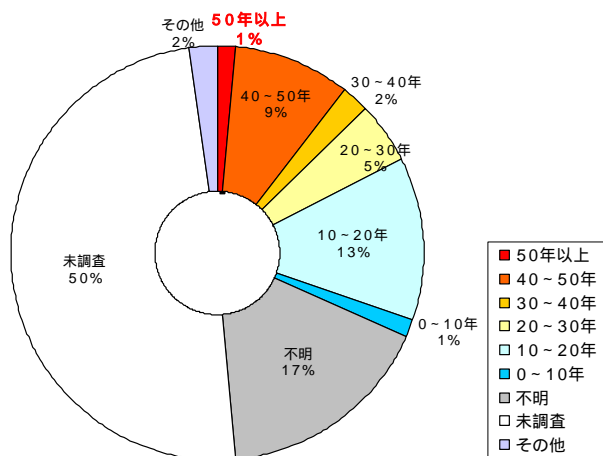
##### 南小国町が管理する橋梁（橋種別）

###### 橋種別の橋梁割合



橋梁種別	橋梁数	延長(m)
鋼橋	18 橋	386.2
PC橋	29 橋	284.6
RC橋	19 橋	290.8
鋼・RC混合橋	1 橋	29.4
その他	2 橋	36.3
不明・未調査	70 橋	865.2
<b>管理橋梁合計</b>	<b>139 橋</b>	<b>1892.5</b>

###### 年齢別の橋梁割合



経過年数	現在 (平成20年度)
50年以上	2 橋
40～50年	13 橋
30～40年	3 橋
20～30年	7 橋
10～20年	18 橋
0～10年	2 橋
不明	24 橋
未調査	70 橋
その他	3 橋
<b>管理橋梁数</b>	<b>139 橋</b>

橋梁調査リスト

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年次 (西暦)	供用年数 (年)	橋種	点検日	備考
1	滝下橋	滝下大竹原線	38.7	1992年2月	17	単純2径間プレテン中空床版	2009年1月	
3	向田橋	樋ノ口線	17.2	1995年3月	14	単純プレテン箱桁	2009年1月	
4	轟橋	田尻樋ノ口線	30.8	1965年3月	44	単純2径間H型鋼桁	2008年1月	
5	樋ノ口橋	瓜上樋ノ口線	14.4				建設中	L < 14.5m
6	松ノ木橋	松ノ木地蔵原線	33.0	1964年3月	45	単純3径間RCT桁	2008年1月	
8	和田橋	和田瓜上線	24.4				建設中	
10	瓜上橋	上中原線	31.0	1996年1月	13	単純ホーステン中空床版	2009年1月	
11	古屋橋	櫛ノ本菰田線	31.7	1984年3月	25	単純2径間プレテン桁	2008年5月	
17	中湯田橋	瓜上中湯田線	16.5	1992年3月	17	単純プレテン床版	2008年5月	
18	堀切橋	中湯田樋ノ口線	16.0	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	
20	中湯田上橋	中湯田赤迫線	15.0	1967年3月	42	単純H型鋼桁	2008年2月	
22	古賀橋	湯田古屋線	10.4	不明		単純I桁プレテン床版	2008年2月	L < 14.5m
25	湯田上橋	湯田矢田原線	8.0	不明		単純RCT桁	2008年2月	L < 14.5m
29	田ノ口橋	田ノ口大竹原線	42.1	1993年3月	16	単純プレテンホー桁	2008年5月	
33	一の橋	上矢田原線	15.0	1956年3月	53	単純RCT桁	2008年2月	
34	二の橋	上矢田原線	7.0	1957年3月	52	単純RCT桁	2008年2月	L < 14.5m
38	西市原橋	市原町内線	25.6	1975年3月	34	単純I桁	2008年4月	
39	横瀬橋	市原町内線	18.1	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	
43	杉矢橋	矢津田杉田線	56.4	1971年3月	38	単純2径間桁	2008年1月	
48	中村橋	中村布目線	21.0	1965年3月	44	単純プレテン桁	2008年1月	
49	磧ノ本橋	中村布目線	21.2	1984年3月	25	単純プレテン桁	2008年5月	
50	本馬場橋	本馬場布目線	18.4	1983年3月	26	単純ホーステン中空床版	2008年5月	
53	陣内橋	手形野線	25.8	1963年3月	46	単純2径間RCT桁	2008年1月	
54	うぐいす橋	手形野線	33.3	2000年7月	8	単純ホーステン箱桁	2009年1月	
55	年手橋	千光寺年手線	11.7	1962年3月	47	単純RCT桁	2008年1月	L < 14.5m
56	天道川橋	田中天道川線	14.5	1990年3月	19	単純プレテン中空床版	2009年1月	
57	滝ノ口(1)橋	滝ノ口梅ノ木堂線	16.0	不明		単純2径間H型鋼桁	2009年1月	
60	森園橋	森園線	22.7	不明		単純プレテン桁	2008年1月	
62	滝ノ口橋	滝ノ口傘松線	18.9	1994年3月	15	単純プレテンホー桁	2008年5月	
63	河内橋	河内線	12.6			単純RCT桁	2008年1月	L < 14.5m
64	市原大橋	市原森園線	34.3	1996年3月	13	2径間連続ホーステン中空床版	2009年1月	
65	竹の熊橋	市原平線	31.8	1986年8月	22	単純2径間プレテン桁	2008年1月	
67	荒倉橋	荒倉志賀瀬線	27.5	1997年2月	12	単純ホーステン中空床版	2009年1月	
68	動目木橋	動目木志賀瀬線	17.5	1987年3月	22	単純プレテン桁	2009年1月	
70	女子夫(1)橋	満願寺波居原線	22.5	1964年3月	45		建設中	
72	志賀瀬橋	満願寺志賀瀬線	24.6	1995年12月	13	単純ホーステン中空床版	2009年1月	
73	道下1橋	満願寺志童子線	12.4	不明		単純RCT桁	2008年1月	L < 14.5m
74	志童子橋	満願寺志童子線	28.3	1965年3月	44	単純3径間RCT桁	2008年1月	
77	志津橋	志津線	7.7	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	L < 14.5m
78	満願寺橋	志津線	9.9	不明		単純H型鋼桁	2008年4月	L < 14.5m
79	飛瀬橋	志津線	12.5	不明		単純RCT桁	2008年1月	L < 14.5m
81	折戸橋	立岩宮地線	20.4	1964年3月	45	単純2径間RCT桁	2008年1月	
82	立岩新橋	立岩宮地線	18.7	1977年3月	32	単純非合成I桁	2008年1月	
83	立岩橋	立岩宮地線	11.0	1963年3月	46	単純RCT桁	2008年1月	L < 14.5m
88	南谷橋	中園下り戸線	11.0	不明		単純RCT桁	2008年4月	L < 14.5m
89	薊原橋	薊原線	14.5	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	
92	星和下橋	星和矢ヶ部線	11.7	不明		単純H型鋼桁	2008年4月	L < 14.5m
99	黒原橋	星和黒原線	9.5	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	L < 14.5m
101	小田橋	東部線	24.0	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	
107	灰木橋	立岩線	11.5	1962年3月	47	単純RCT桁	2008年1月	L < 14.5m
110	中園橋	中村中園線	29.4	1966年3月	43	単純H型鋼桁+単純RCT桁	2008年1月	
111	津留橋	長迫堂ノ草線	23.9	1964年3月	45	単純2径間H型鋼桁	2008年1月	
112	上津留橋	長迫津留線	26.7	1987年3月	22	沈み橋	2008年1月	沈み橋
113	高鼻橋	高花牛津線	20.0	不明		単純3径間RCT桁	2008年1月	
114	飛瀬橋	小田飛瀬線	10.0	不明		単純RCT桁	2008年1月	L < 14.5m

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年次 (西暦)	供用年数 (年)	橋種	点検日	備考
115	下田の原橋	田ノ原江古尾線	19.7	不明		単純3径間RC床版	2009年1月	
117	中央橋	田ノ原白川線	22.9	不明		単純3径間RCT桁	2008年5月	
119	田の原大橋	田ノ原白川線	22.5	1983年3月	26	単純ホーステン中空床版	2008年5月	
121	小田中橋	小田崩山線	9.6	不明		単純アーチルゲート	2008年1月	L < 14.5m
123	小葉瀬橋	黒川小田線	28.0	1993年3月	16	単純H型鋼桁	2009年1月	
124	丸鈴橋	黒川町内線	15.3	2003年3月	6	単純ブレン中空床版	2009年1月	
125	黒川橋	黒川線	10.5	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	L < 14.5m
126	黒川橋	黒川波居原線	17.5	1966年3月	43	単純ブレンT桁	2008年1月	
127	芳川(1)橋	黒川波居原線	10.6	不明		単純桁ブレン床版	2008年4月	L < 14.5m
128	芳川(2)橋	黒川波居原線	5.0	不明		単純RC床版	2008年4月	L < 14.5m
133	瀬ノ本橋	西黒川瀬ノ下線	20.0	1989年10月	19	単純ブレンT桁	2009年1月	
134	夫婦橋	田ノ原千羽線	30.0	1998年10月	10	単純ホーステン箱桁	2009年1月	
135	小萩橋	田ノ原千羽線	35.0	1994年7月	14	単純ホーステンT桁	2008年5月	
136	松の木橋	田ノ原千羽線	26.0	1992年12月	16	単純ブレンT桁	2008年5月	
137	猪爪橋	田ノ原千羽線	28.0	1993年5月	16	単純ホーステンT桁	2008年5月	
138	せせらぎ橋	石ノ塔平野台線	20.5	1994年3月	15	単純非合成H型鋼桁	2008年5月	
139	清流橋	石ノ塔平野台線	20.7	1992年7月	16	単純ブレン中空床版	2008年5月	

## 南小国町長寿命化計画立案

平成20年度に橋長15m以上の橋梁50橋を対象として、計画立案を行いました。

### 点検計画

#### 1) 日常点検

- ・橋面上の排水柵や伸縮装置の土砂詰まり、橋座面や支承部まわりの土砂堆積など、道路パトロール時などに対応できるものについては、可能な限り維持作業で対処します。
- ・橋梁添架物（水管）の状態を把握（破損、更新状況）

#### 2) 定期点検

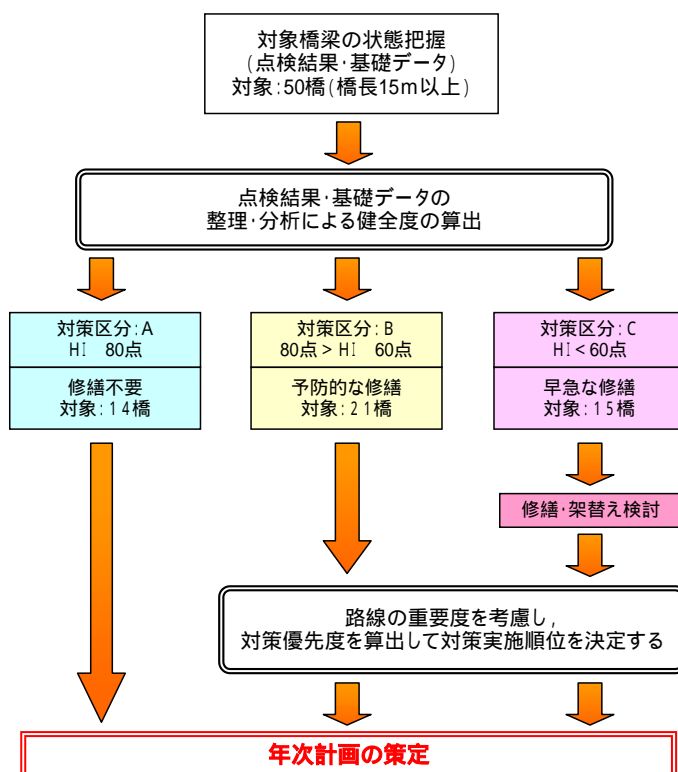
- ・基本的には5年に1度、遠望目視を基本とした点検を行います。  
(点検は熊本県橋梁点検マニュアル(案)に準拠)

#### 3) データ管理

- ・各点検完了時には、データベースの更新を行います。

### 長寿命化修繕計画

点検の結果得られた損傷の評価を基に、対象橋梁の健全度（HI）を算出し、これにより対策を以下のように区分します。



対策選定フロー



1) 対策区分 A : H I ( 橋梁の健全度 ) 8 0 点以上

当面の間 , 修繕の必要はなく , 次回の点検時期を橋梁の状態により適切に設定します .

該当橋梁数 : 1 4 橋

2) 対策区分 B : H I ( 橋梁の健全度 ) 6 0 点以上 8 0 点未満 .

損傷はあるが , 予防的な修繕を実施することで延命化およびコスト縮減を図ります .

該当橋梁数 : 2 1 橋

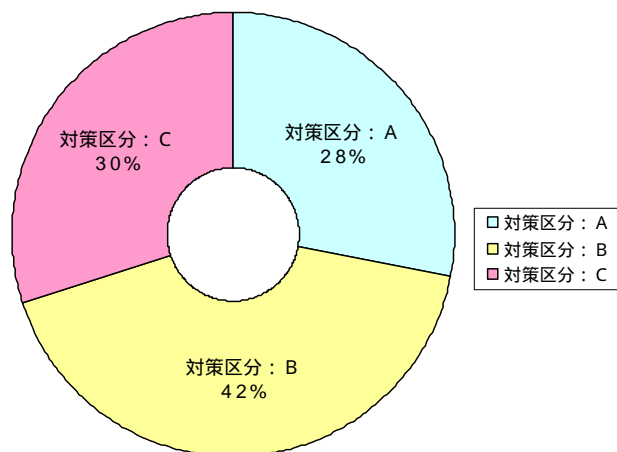
3) 対策区分 C : H I ( 橋梁の健全度 ) 6 0 点未満

損傷が規模・範囲ともに著しいため , 早急に修繕を行います .

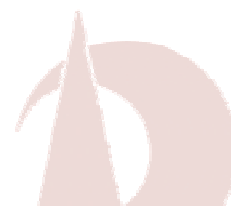
なお , 損傷が広範囲にわたっており修繕しても構造上の安全性を確保することが困難である橋梁および , 修繕にかかるコストが著しく高くなり , 修繕での対応が適当でないと判断された橋梁については , 架替えの検討を行います .

該当橋梁数 : 1 5 橋

#### 対策分別の橋梁割合



区分	橋梁数
対策区分 : A	14 橋
対策区分 : B	21 橋
対策区分 : C	15 橋



## 予防保全型管理によるコスト削減効果

損傷や劣化が顕在化した段階で対策を実施する従来の事後保全型管理から、早い段階で損傷を発見し、架替えや補強といった大規模な修繕に至る前の適切な時期に、適切な対策を実施する予防保全型管理へと転換することにより、期待されるコスト削減効果について検討を行いました。

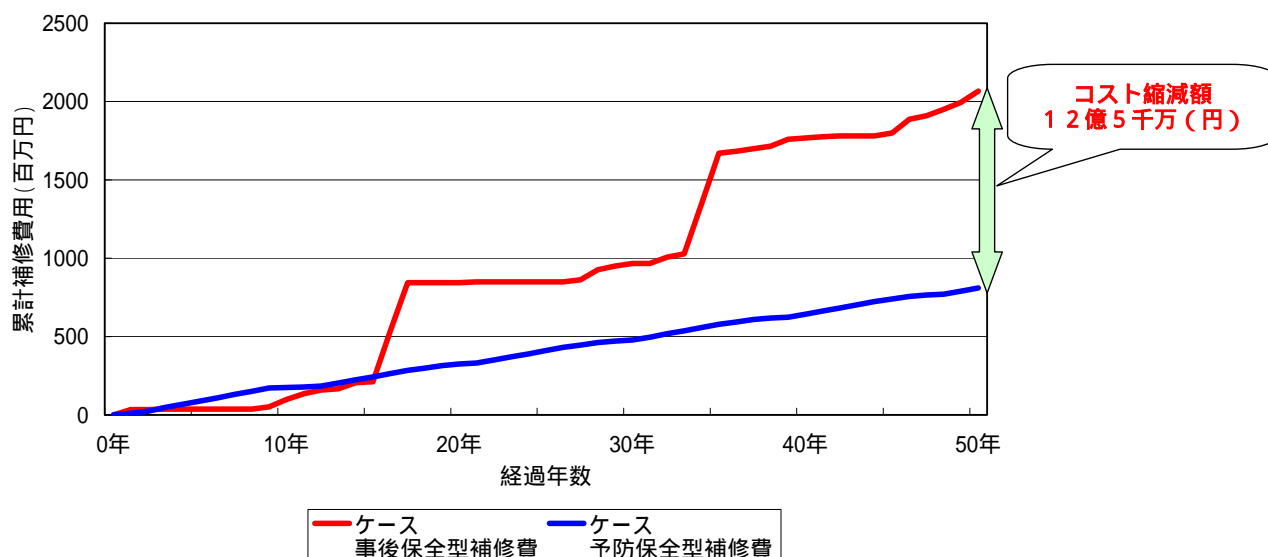
### コストシミュレーション

今後50年間における、対象橋梁50橋の維持修繕にかかる費用について、以下の2ケースでのシミュレーションを行いました。

ケース 事後保全型管理（部材の健全度が20になったら修繕を行う）

ケース 予防保全型管理（部材の健全度が70になったら修繕を行う）

コストシミュレーション（50年）



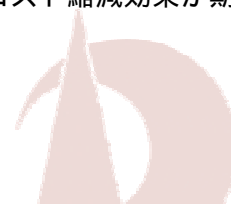
試算結果より、

事後保全型管理による総事業費用 = 20億6500万円

予防保全型管理による総事業費用 = 8億1000万円

差額 = 12億5500万円

となり、事後保全型管理から予防保全型管理へと移行することによるコスト削減効果が期待できます。



## 学識経験者からの意見聴取

南小国町橋梁長寿命化修繕計画策定にあたって、以下に示す維持管理における方向性や計画策定方針について、学識経験者や有識者から意見聴取を行うため、熊本大学において公聴会を行い、熊本大学大学院 自然科学研究科 山尾敏孝 教授 より助言を頂きました。

### 【意見聴取項目】

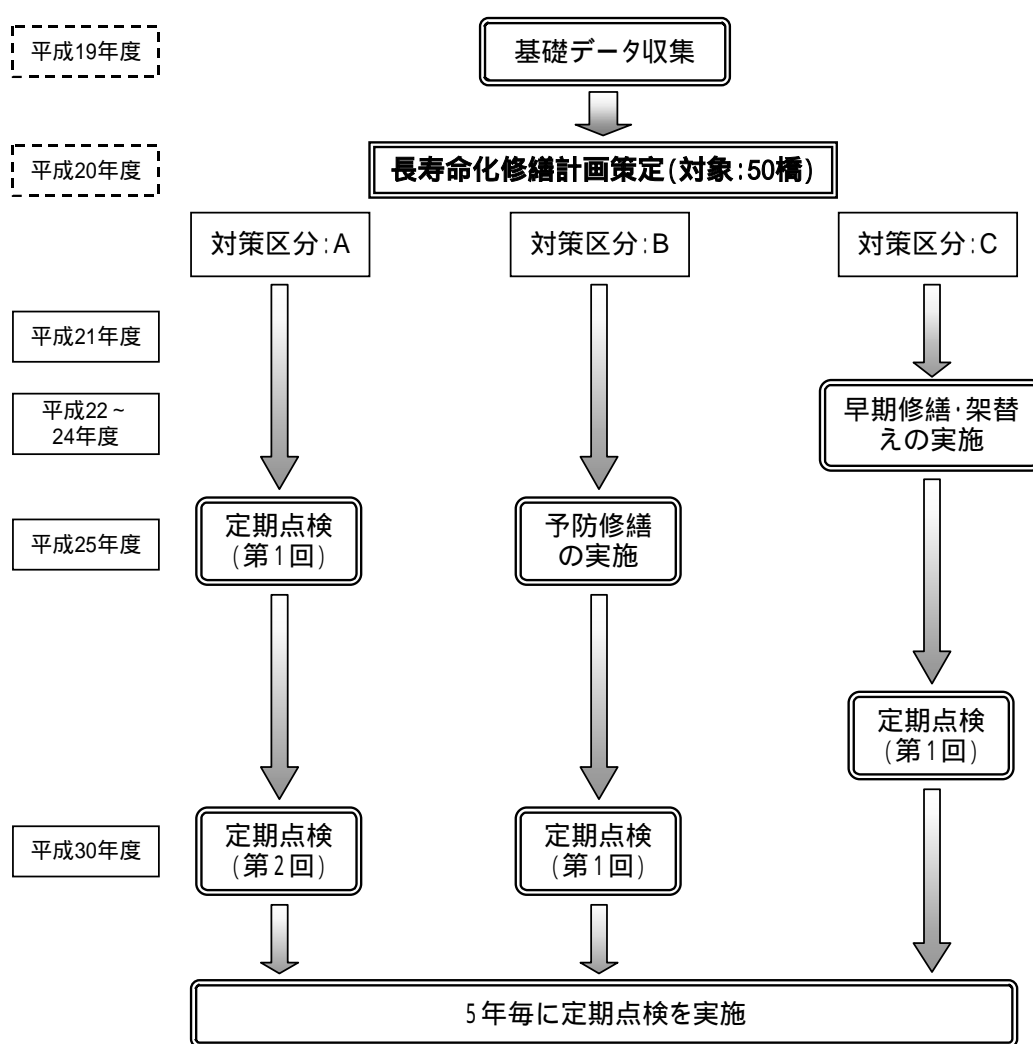
- ・ 橋梁点検データの分析方法
- ・ 劣化予測手法
- ・ 点検時期，対策時期の設定
- ・ 地域性に応じた修繕対策，および重要路線の選定



## 計画策定状況と今後の取り組み

今後、未点検の橋梁 70 橋(橋長 15m未満: 67 橋, 橋長 15m以上: 3 橋)について、遠望目視を基本とした点検を実施し、基礎データの収集を行うとともに、重要路線に架かる橋長 15m未満の橋梁についても、長寿命化修繕計画策定を予定しています。(平成 21 年度)

また竣工年不明の橋梁については、地元住民の方へのヒアリングや、同一路線に架かる橋梁の資料を確認することで、データの補填を行っていきます。



定期点検実施までの流れ



橋梁別年次計画 1/3

橋梁名	道路種別	路線番号	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年次(西暦)	供用年数(年)	橋種	点検日	対策区分	主要な損傷		主な対策	対策予定年度	備考
											部材	損傷名			
中央橋	2級	321	田ノ原白川線	22.9	3.9	不明		単純3径間RCT桁	2008年5月	C	主桁	剥離・鉄筋露出	橋面防水 断面修復	H22～H24	
中園橋	その他	302	中村中園線	29.4	3.2	1966年3月	43	単純H型鋼桁+単純RCT桁	2008年1月	C	支承	機能障害	支承機能回復 断面修復	H22～H24	
小田橋	2級	251	東部線	24.0	4.0	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	C	支承	機能障害	支承機能回復	H22～H24	
杉矢橋	その他	107	矢津田杉田線	56.4	4.0	1971年3月	38	単純2径間I桁	2008年1月	C	支承	機能障害	支承機能回復	H22～H24	
津留橋	その他	309	長迫堂ノ草線	23.9	2.0	1964年3月	45	単純2径間H型鋼桁	2008年1月	C	主構	防食機能の劣化	塗装塗り替え ひびわれ補修他	H22～H24	
松ノ木橋	その他	21	松ノ木地蔵原線	33.0	3.6	1964年3月	45	単純3径間RCT桁	2008年1月	C	主桁・床版	剥離・鉄筋露出	断面修復 ひびわれ補修他	H22～H24	
志童子橋	2級	212	満願寺志童子線	28.3	2.0	1965年3月	44	単純3径間RCT桁	2008年1月	C	主桁	剥離・鉄筋露出	断面修復 高欄更新	H22～H24	
陣内橋	1級	131	手形野線	25.8	3.6	1963年3月	46	単純2径間RCT桁	2008年1月	C	主桁	剥離・鉄筋露出	橋面防水 断面修復他	H22～H24	
折戸橋	2級	218	立岩宮地線	20.4	3.6	1964年3月	45	単純2径間RCT桁	2008年1月	C	床版	剥離・鉄筋露出	床版打換え 断面修復他	H22～H24	
横瀬橋	その他	101	市原町内線	18.1	3.0	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	C	主構	防食機能の劣化	塗装塗り替え ひびわれ補修他	H22～H24	
一の橋	1級	68	上矢田原線	15.0	3.8	1956年3月	53	単純RCT桁	2008年2月	C	床版	剥離・鉄筋露出	断面修復 橋面防水	H22～H24	
礪ノ本橋	その他	117	中村布目線	21.2	4.0	1984年3月	25	単純プレート桁	2008年5月	C	主桁	剥離・鉄筋露出	主桁断面修復	H22～H24	
滝ノ口(1)橋	その他	144	滝ノ口梅ノ木堂線	16.0	2.2	不明		単純2径間H型鋼桁	2009年1月	C	橋脚・主構	防食機能の劣化	塗装塗り替え	H22～H24	
立岩新橋	2級	218	立岩宮地線	18.7	4.5	1977年3月	32	単純非合成I桁	2008年1月	C	橋台	ひびわれ	塗装塗り替え ひびわれ補修	H22～H24	
轟橋	その他	15	田尻樋ノ口線	30.8	3.8	1965年3月	44	単純2径間H型鋼桁	2008年1月	C	主構	防食機能の劣化	断面修復 塗装塗り替え	H22～H24	
中湯田上橋	2級	45	中湯田赤迫線	15.0	4.0	1967年3月	42	単純H型鋼桁	2008年2月	B	床版	剥離・鉄筋露出	橋面防水 断面修復	H25～H29	
下田の原橋	その他	318	田ノ原江古尾線	19.7	2.3	不明		単純3径間RC床版	2009年1月	B	橋脚・橋台	剥離	ひびわれ補修 断面修復	H25～H29	
黒川橋	その他	347	黒川波居原線	17.5	9.0	1966年3月	43	単純プレート桁	2008年1月	B	主桁	ひびわれ	橋面防水 ひびわれ補修	H25～H29	

橋梁別年次計画 2/3

橋梁名	道路種別	路線番号	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年次(西暦)	供用年数(年)	橋種	点検日	対策区分	主要な損傷		主な対策	対策予定年度	備考
											部材	損傷名			
瓜上橋	その他	31	上中原線	31.0	4.6	1996年1月	13	単純ホーステン中空床版	2009年1月	B	橋台	漏水・滞水	伸縮装置(非排水型)設置	H25～H29	
古屋橋	その他	35	櫛ノ本菰田線	31.7	4.0	1984年3月	25	単純2径間プレント桁	2008年5月	B	PC定着部	ひびわれ	ひびわれ補修 断面修復	H25～H29	
小葉瀬橋	1級	337	黒川小田線	28.0	1.5	1993年3月	16	単純H型鋼桁	2009年1月	B	主構	防食機能の劣化	塗装塗替え	H25～H29	
西市原橋	その他	101	市原町内線	25.6	5.0	1975年3月	34	単純I桁	2008年4月	B	張出し床版	ひびわれ	塗装塗替え ひびわれ補修	H25～H29	
堀切橋	その他	42	中湯田樋ノ口線	16.0	4.0	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	B	橋台	漏水・滞水	橋面防水 ひびわれ補修	H25～H29	
天道川橋	その他	140	田中天道川線	14.5	4.0	1990年3月	19	単純プレテ中空床版	2009年1月	B	床版	剥離・鉄筋露出	断面修復 橋面防水	H25～H29	
猪爪橋	その他	356	田ノ原千羽線	28.0	7.0	1993年5月	16	単純ホーステンT桁	2008年5月	B	橋台	剥離	断面修復	H25～H29	
中湯田橋	2級	41	瓜上中湯田線	16.5	5.0	1992年3月	17	単純プレテ床版	2008年5月	B	橋台	剥離・土砂堆積	断面修復	H25～H29	
田ノ口橋	2級	60	田ノ口大竹原線	42.1	5.0	1993年3月	16	単純Kプレテホロ桁	2008年5月	B	橋台	剥離・ひびわれ	橋面防水 断面修復	H25～H29	
本馬場橋	その他	119	本馬場布目線	18.4	4.0	1983年3月	26	単純ホーステン中空床版	2008年5月	B	床版	剥離・遊離石灰	橋面防水	H25～H29	
荒倉橋	2級	203	荒倉志賀瀬線	27.5	6.6	1997年2月	12	単純ホーステン中空床版	2009年1月	B	橋台	漏水・滞水	伸縮装置(非排水型)設置	H25～H29	
せせらぎ橋	その他	357	石ノ塔平野台線	20.5	5.7	1994年3月	15	単純非合成H型鋼桁	2008年5月	B	主構	防食機能の劣化	塗装塗替え	H25～H29	
清流橋	その他	357	石ノ塔平野台線	20.7	5.0	1992年7月	16	単純プレテ中空床版	2008年5月	B	橋台	ひびわれ	ひびわれ補修	H25～H29	
高鼻橋	その他	311	高花牛津線	20.0	3.6	不明		単純3径間RCT桁	2008年1月	B	主桁	保護塗膜劣化	表面保護工 橋面防水	H25～H29	
田の原大橋	その他	321	田ノ原白川線	22.5	4.0	1983年3月	26	単純ホーステン中空床版	2008年5月	B	橋台	漏水・滞水	伸縮装置(非排水型)設置	H25～H29	
市原大橋	その他	158	市原森園線	34.3	12.3	1996年3月	13	2径間連続ホーステン中空床版	2009年1月	B	橋台	剥離・ひびわれ	断面修復	H25～H29	
動目木橋	その他	204	動目木志賀瀬線	17.5	3.0	1987年3月	22	単純プレント桁	2009年1月	B	橋台	漏水・滞水	伸縮装置(非排水型)設置	H25～H29	
中村橋	その他	117	中村布目線	21.0	3.5	1965年3月	44	単純プレント桁	2008年1月	B	主桁	剥離・鉄筋露出	ひびわれ補修 橋面防水	H25～H29	

橋梁別年次計画 3/3

橋梁名	道路種別	路線番号	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年次(西暦)	供用年数(年)	橋種	点検日	対策区分	主要な損傷	主要な損傷	主な対策	対策予定年度	備考
											部材損傷名	部材損傷名			
滝下橋	その他	2	滝下大竹原線	38.7	2.0	1992年2月	17	単純2径間ブレン中空床版	2009年1月	A					
向田橋	その他	14	樋ノ口線	17.2	6.5	1995年3月	14	単純ブレン箱桁	2009年1月	A					
樋ノ口橋	その他	16	瓜上樋ノ口線	14.4	4.1					A					建設中
和田橋	その他	27	和田瓜上線	24.4	2.7					A					建設中
うぐいす橋	1級	131	手形野線	33.3	11.0	2000年7月	8	単純ホステン箱桁	2009年1月	A					
森園橋	その他	149	森園線	22.7	5.0	不明		単純ブレンT桁	2008年1月	A					
滝ノ口橋	2級	152	滝ノ口傘松線	18.9	4.1	1994年3月	15	単純ブレンホー桁	2008年5月	A					
竹の熊橋	その他	160	市原平線	31.8	4.0	1986年8月	22	単純2径間ブレンT桁	2008年1月	A					
女子夫(1)橋	その他	209	満願寺波居原線	22.5	2.0	1964年3月	45			A					建設中
志賀瀬橋	その他	210	満願寺志賀瀬線	24.6	3.0	1995年12月	13	単純ホステン中空床版	2009年1月	A					
薊原橋	その他	235	薊原線	14.5	3.6	不明		単純H型鋼桁	2008年1月	A					
上津留橋	その他	310	長迫津留線	26.7	2.0	1987年3月	22	沈み橋	2008年1月	A					沈み橋
丸鈴橋	その他	339	黒川町内線	15.3	4.2	2003年3月	6	単純ブレン中空床版	2009年1月	A					
瀬ノ本橋	その他	348	西黒川瀬ノ下線	20.0	8.0	1989年10月	19	単純ブレンT桁	2009年1月	A					
夫婦橋	その他	356	田ノ原千羽線	30.0	7.8	1998年10月	10	単純ホステン箱桁	2009年1月	A					
小萩橋	その他	356	田ノ原千羽線	35.0	7.0	1994年7月	14	単純ホステンT桁	2008年5月	A					
松の木橋	その他	356	田ノ原千羽線	26.0	7.0	1992年12月	16	単純ブレンT桁	2008年5月	A					